

公表用

新地方公会計制度に基づく  
財務書類について  
(令和3年度決算)

邑智郡総合事務組合

# 1. 統一的な基準による財務書類作成について

## (1) 統一的な基準による新地方公会計制度の導入について

平成28年度決算から、全ての地方自治体が、固定資産台帳の整備や複式簿記の導入を前提とした、国の示す「統一的な基準」による財務書類を作成することとなりました。

邑智郡総合事務組合でも、より詳しく資産情報などの財務情報を提供できるように、平成28年度決算から「統一的な基準」に基づく財務書類を作成しています。

## (2) 統一的な基準による財務書類4表

財務書類	説明
貸借対照表(BS)	・基準日時点における財政状態(資産・負債・純資産の残高及び内訳)を表示したもの
行政コスト計算書(PL)	・減価償却費などを含めた1年間の費用・収益の取引高を表示したもの
純資産変動計算書(NW)	・一会計期間中の純資産(及びその内部構成)の変動を表示したもので、行政コスト計算書で計算された純行政コストに対する財源の関係を表し、固定資産の増減などの変動を表示したもの
資金収支計算書(CF)	・1年間の行政活動による資金収支を、①業務活動収支、②投資活動収支、③財務活動収支の3つの区分に分けて表示したもの

## (3) 対象とする会計の範囲

作成範囲	説明
一般会計等	一般会計、介護保険特別会計

## (4) 令和3年度財務書類の作成基準日 : 令和4年3月31日

※ 出納整理期間中の資金の出入りは、基準日までに終了したものとして処理しています。

※ 住民1人当たりの指標等は、各年度末の人口で算出しています。

・ 邑智郡3町人口 . . . 17,475人(令和4年3月31日現在)

(川本町3,065人・美郷町4,314人・邑南町10,096人)

## 2. 令和3年度 邑智郡総合事務組合財務諸表

### (1) 貸借対照表 (BS)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	6,322,559,890	固定負債	0
有形固定資産	5,894,400,859	地方債	0
事業用資産	5,893,098,457	流動負債	278,288
土地	26,716,800	預り金	278,288
建物	5,040,125,528	負債合計	278,288
建物減価償却累計額	△3,890,607,189	<b>【純資産の部】</b>	
工作物	1,227,536,316	固定資産等形成分	6,322,559,890
工作物減価償却累計額	△55,856,998	余剰分(不足分)	2,225,227,189
建物仮勘定	3,545,184,000		
物品	9,778,900		
物品減価償却累計額	△8,476,498		
投資その他の資産	428,159,031		
基金	428,159,031		
その他	428,159,031		
流動資産	2,225,505,477		
現金預金	2,219,401,145		
未収金	6,104,332		
基金	0		
財政調整基金	0	純資産合計	8,547,787,079
資産合計	8,548,065,367	負債及び純資産合計	8,548,065,367

毎年度末における土地や建物、現預金など「資産」の保有額と地方債など将来支払が必要になる「負債」額とを対比して表示しています。

◆純資産比率 99.99%

これまでの世代がすでに負担した資産の割合（総資産に占める純資産の割合）を示すもので、この割合が高いほど、将来世代への負担が少ないこととなります。

◆邑智郡の住民一人当たり資産額 489,160円

◆邑智郡の住民一人当たり純資産額 489,144円

◆邑智郡の住民一人当たり負債額 15.9円

## (2) 行政コスト計算書 (P L)

(単位：円)

科目	金額
経常費用	4,459,360,928
業務費用	1,138,942,519
人件費	162,065,182
職員給与費	157,303,752
その他	4,761,430
物件費等	873,449,996
物件費	838,432,859
維持補修費	8,393,000
減価償却費	26,624,137
その他の業務費用	103,427,341
支払利息	0
その他	103,427,341
移転費用	3,320,418,409
補助金等	28,898,793
社会保障給付	3,291,398,116
他会計への繰出金	0
その他	121,500
経常収益	34,182,858
使用料及び手数料	19,568,425
その他	14,614,433
純経常行政コスト	4,425,178,070
臨時損失	1,563,886
臨時利益	0
純行政コスト	4,426,741,956

行政コスト計算書は、現在の自治体会計では計上しない減価償却費などを含めた1年間の行政コストを表示しています。

◆ 邑智郡の住民一人当たり行政コスト 253,319円

◆ 邑智郡の住民一人当たり人件費 9,274円

### (3) 純資産変動計算書 (NW)

(単位：円)

科目	合計	固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	4,329,335,408	4,161,970,650	167,364,758
純行政コスト(△)	△4,426,741,956		△4,426,741,956
財源	8,645,193,627		8,645,193,627
税収等	6,104,105,340		6,104,105,340
国県等補助金	2,541,088,287		2,541,088,287
本年度差額	4,218,451,671		4,218,451,671
固定資産等の変動(内部変動)		2,160,589,240	△2,160,589,240
有形固定資産等の増加		3,347,002,400	△3,347,002,400
有形固定資産等の減少		△1,261,065,648	1,261,065,648
貸付金・基金等の増加		77,398,410	△77,398,410
貸付金・基金等の減少		△2,745,922	2,745,922
資産評価差額	0	0	
無償所管換	0	0	
本年度純資産変動額	4,218,451,671	2,160,589,240	2,057,862,431
本年度末純資産残高	8,547,787,079	6,322,559,890	2,225,227,189

◆純行政コスト（財源の変動）

純行政コストを税収や国からの補助金等の収入で、どれだけ賄えているか財源の用途を表示しています。

◆固定資産等の変動

減価償却による固定資産等の減少や基金の積立、取崩による増加と減少を表示しています。

◆本年度純資産変動額 4, 218, 451, 671円

1年間の純資産の変動（増減）の額で、純資産の増加は、将来の負担が軽減されたこととなります。

#### (4) 資金収支計算書 (CF)

(単位：円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	
業務支出	4,427,772,845
業務費用支出	1,107,354,436
人件費支出	162,065,182
物件費等支出	846,825,859
支払利息支出	0
その他の支出	98,463,395
移転費用支出	3,320,418,409
補助金等支出	28,898,793
社会保障給付支出	3,291,398,116
他会計への繰出支出	0
その他の支出	121,500
業務収入	8,678,751,035
税金等収入	6,103,479,890
国県等補助金収入	2,541,088,287
使用料及び手数料収入	19,568,425
その他の収入	14,614,433
臨時支出	0
臨時収入	0
業務活動収支	4,250,978,190
<b>【投資活動収支】</b>	
投資活動支出	2,191,523,185
公共施設等整備費支出	2,114,124,775
基金積立金支出	77,398,410
投資活動収入	-
基金取崩収入	-
資産売却収入	-
投資活動収支	△2,191,523,185
<b>【財務活動収支】</b>	
財務活動支出	-
地方債償還支出	-
財務活動収入	-
地方債発行収入	-
財務活動収支	-
本年度資金収支額	2,059,455,005

1年間の行政活動による資金収支を、①人件費・物件費・社会保障給付（介護保険給付費）などの支出と税金等（構成町負担金、介護保険料徴収金）や手数料（ごみ・し尿処理等手数料）などの業務活動、②基金の積立、取崩などの投資活動、③地方債の償還などの財務活動の3つの区分に分けて表示しています。

##### ◆業務活動収支

4,250,978,190円

業務を行う中で、継続的に支出される人件費、社会保障給（介護保険給付費）や手数料（ごみ・し尿処理等）などの業務支出、毎年度継続的に収入される構成町負担金、介護保険料徴収金、国県等補助金などの業務収入の収支。プラスなので、資金が増えたこととなります。

##### ◆投資活動収支

△2,191,523,185円

公共施設の整備のため、固定資産の取得に要した支出や、基金の積立による支出など固定資産形成に係る収支。

##### ◆財務活動収支

0円

地方債の借入を完済しましたので、0円となっています。

前年度末資金残高	159,667,852
本年度末資金残高	2,219,122,857

前年度末歳計外現金残高	81,664
本年度歳計外現金増減額	196,624
本年度末歳計外現金残高	278,288
本年度末現金預金残高	2,219,401,145